

芸術・文化を語る (全4回)

徳島ゆかりの芸術家・研究者・文化人に専門分野のお話をしていただき、平和で心豊かな社会の創造について考えます。

定員 先着 100 名

4/25(土)

戦後 70 年 試練の憲法と平和 —集团的自衛権を中心に—

講師

饗場和彦

(徳島大学総合科学部教授)



1960 年滋賀県長浜市生まれ、早稲田大学法学部卒。読売新聞社記者を経て、英国ブラッドフォード大学大学院、大阪大学大学院を修了(博士=国際公共政策)。2000 年から徳島大学総合科学部で教員。専門は政治学、安全保障論。著作に『大量虐殺の社会史—戦慄の 20 世紀』(共著、ミネルヴァ書房)、『いま戦争を問う—平和学の安全保障論』(共著、法律文化社)など。

5/16(土)

詩を招く人、詩に招かれる人

講師

清水恵子

(詩人)



1951 年香川県小豆島生まれ。12 歳から詩を書き始め、18 歳のとき徳島市に移住。1995 年、詩集『あびてあびて』で日本詩人クラブ新人賞、徳島県出版文化賞特別賞を受賞。徳島新聞「ポエムランド」選者を経て、現在、徳島新聞「徳島詩壇」選者、同カルチャーセンター講師、国民文化祭やモテラート賞の選考委員。日本詩人クラブ会員、日本現代詩人会会員、日本現代詩歌文学館評議員など。詩集は『あびてあびて』のほか、『ぎざぎざ』『あつぷあつぷ』『駄駄』『自我』『つりあいの美』がある。

6/20(土)

映画と地域の結びつき

講師

薦哲一郎

(映画監督)



1984 年徳島県池田町(現・三好市)生まれ。祖父は池田高校野球部の元監督・篤文也。上京して東京工芸大学で映画を学び、2007 年に「夢の島」を製作。第 31 回びあフィルムフェスティバルで観客賞を受賞したほか国内外から高い評価を得る。13 年に地元、徳島の祖谷地方を舞台にした映画「祖谷物語—おくのひとり」を発表。東京国際映画祭をはじめ多くの映画祭に出品され、トロムソ国際映画祭では日本人初となるグランプリを受賞するなど話題を呼んだ。現在は篤文元也監督のドキュメンタリー映画を製作中。14 年、阿波文化創造賞を受賞。

7/18(土)

神山プロジェクト ～芸術・文化による地域の活性化～

講師

大南信也

(NPO 法人グリーンバレー理事長)



1953 年徳島県神山町生まれ。米国スタンフォード大学院修了。過疎地域が生き残るための解決策を見いだそうと、90 年代初頭よりアートや環境を柱に地域と世界をつなぎ、グローバルな視点での地域活性化を展開。国内外のアーティストが神山に滞在し芸術作品を創って展示するアーティスト・イン・レジデンスをはじめ、ワーク・イン・レジデンスによる若者や起業家の移住、ITベンチャー企業のサテライトオフィス誘致による雇用の創出などに取り組む。ふるさとづくり有識者会議委員(内閣官房)、地域イノベーション有識者懇談会委員(総務省)、徳島大学客員教授、四国大学特認教授。

時間 13:30-15:00 (受付 13:00 ~)

場所 2 階 講座室

【申込方法】

往復ハガキ(※ハガキ 1 枚につき 1 名様有効)に、「講座名」、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記して郵送してください。当館受付でもお申し込みいただけます。

徳島県立文学書道館
〒770-0807 徳島市中前川町 2 丁目 22-1
TEL 088-625-7485